

第19回 千葉県手術室情報交換会 開催報告書

開催日：2019年7月20日（土）

場所：東京女子医科大学八千代医療センター

テーマ：「手術看護の魅力 ～私たちの看護ってこんなに素敵～」

参加者：62名

I. ランチョンセミナー

講師：東レ株式会社 医療用具事業部門 医療用具事業推進室 河田康宏先生

テーマ：「術後疼痛管理と PCA ポンプについて」



持続皮下注・経静脈鎮痛法（IV-PCA）・硬膜外鎮痛法（PCEA）・持続末梢神経ブロックの特徴を解説。その後 PCA の概念や医療品注入器（PCA ポンプ）を使用した鎮痛法に関する欠点や利点・合併症・PCA を成功させるポイント・患者の観察ポイントなどを学習した。

II. 講義

講師：慶應義塾大学看護医療学部 助教 松崎愛先生

テーマ「手術室における看護 ～看護を言語化していますか～」

紹介された本



「看護」「看護学」「手術室看護」とはなにかという看護の根底について参加者と共に考えながら進めて頂いた講義であった。小林麻央さんのブログや看護について考えさせられる本の紹介、そして、理論を解説しながら、普段私たちが実践している看護について感じ・考えることができる内容。感銘を受け、看護師になった時の初心にもどり、涙をながしながら聞く参加者もいた。自分自身の看護実践を思い返しながら「看護にとって重要なこと」を学習する機会となった。

III. グループワーク

「看護の魅力について」をテーマに各施設での現状を共有した

